

# 肥料価格高騰対策のごあんない

～肥料価格高騰に直面する農家の皆様を支援します～

JAグループさいたま版

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取り組む農産物の販売実績がある農業者の皆様の**肥料費**を支援します。



## 支援の対象となる肥料

令和4年6月から令和5年5月に購入した肥料（令和4年秋肥と令和5年春肥として使用する肥料）が対象です。

（埼玉県の場合、秋肥分と春肥分の2回の申請が必要です。）

## 支援の内容

化学肥料低減の取組を行った上で前年度から増加した肥料費について、その**7割**を支援金として交付します。

支援金 =

$$\left[ \text{当年の肥料費} - \left( \text{当年の肥料費} \times \left( \frac{\text{価格上昇率}}{\text{統計データを基に決定(国で算定)}} \right) \times \left( \frac{\text{使用量低減率}}{0.9} \right) \right) \right] \times 0.7$$

## 申請に必要なもの

次の2つがあれば申請できます。

- 令和4年秋肥（令和4年6月～10月に注文）、令和5年春肥（令和4年11月～令和5年5月に注文）の購入価格がわかるもの（**注文票**など）

令和4年秋肥と令和5年春肥は、それぞれをまとめて、別々に申請してください。  
注文票のほか、領収書または請求書が必要です。

- 化学肥料低減に向けた取組に**2つ以上**取り組むこと



様式第1-3号①

春肥申請用

申請 No. \_\_\_\_\_

【No は取組実施者が記入】

何も記入しないでください。

## 肥料価格高騰対策事業 支援金申請書

申請先の農協名を記入してください。

令和5年〇月〇日

〇〇〇〇 農業協同組合（取組実施者） 御中

法人の方は「法人名」と「代表者氏名」を記入してください。

所在地 埼玉県さいたま市浦和区高砂〇〇

申請者名 肥料 太郎

注文票等及び請求書等添付台紙に記入する金額と一致することを確認してください。  
令和4年6月2日、3日の降雹および令和4年7月12日の大雨災害によって、県、市町村から肥料費の補助を受けた方は、補助金を除外した額を記入してください。  
※災害に係る補助金を交付している市町村一覧⇒p.7を参照してください

### 1. 申請内容

① 支援金の計算基礎になる肥料購入費総額

100,000 円（税込み）

- ※ 領収書等については、別添のとおり
- ※ 審査結果によっては、支援金が受けられない可能性があります。
- ※ 支援金を受けた場合には、後日、化学肥料低減の取組み報告を頂く可能性があります。
- ※ 令和4年6月2日、3日の降雹および令和4年7月12日の大雨災害によって県、市町村から補助を受けた肥料費については、除外して計算してください。

② 支援金の振込口座

※ 申請者のJAお取引口座に入金いたします

複数口座をお持ちの方もしくは、申請される方とJAお取引口座の名義が異なる場合には、振込口座を記入してください。

ただし、複数口座をお持ちで振込口座を指定する場合には下記に記入願います。

（振込口座を指定する場合に記入）

取引店名	本店 支店		支店の場合					
	(○をつける)		支店					
預金種別・口座番号	普通	0	0	0	0	0	0	0

③ 添付書類

- (1) 化学肥料低減計画書<様式第1-3号②>
- (2) 注文票等及び請求書等（領収書）添付台紙<様式第1-3号（台紙）>



様式第1-3号②

申請する肥料欄に○を付けてください。

## 化学肥料低減計画書

秋用肥料	春用肥料
	○

注:該当する肥料欄に○を付けてください。

作物名	作付面積 (ha)
○○○	5
○○○	5
その他	
計	10

氏名(法人・組織名) 肥料 太郎

住所 埼玉県さいたま市浦和区高砂○○

○○○-○○○-○○○○

1. 実施する(してきた)取組メニューに
2. 「令和4年度又は令和5年度の取組のうち1つ以上は、新しい取組、

申請する肥料を使用する作物名と延べ作付面積を記入し、申請する肥料を使用しない作物の延べ作付面積は「その他」欄に記入してください。

上必要です。含むようにしてください。

取組メニュー	取組	令和4年度又は令和5年度の取組
ア 土壌診断による施肥設計	○	◎
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用		
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)	○	○
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		

### ▶○の付け方

- 実施する(してきた)取組 ○
- 前年度までの取組の強化 ◎

### 取組要件

前年度までの取組欄に2つ以上○が付いていない場合  
⇒令和4年度又は令和5年度の取組欄に2つ以上○が付くこと。

前年度までの取組に2つ以上○が付いている場合  
⇒令和4年度又は令和5年度の取組欄に1つ以上◎がつくこと  
もしくは新しい取組に1つ以上○が付くこと。

取組要件を超えて3つ以上の取り組みなどを実施いた  
いても構いませんが、○をつけた取り組みについてはその  
後の報告等の手間がかかることから、最低限取組要件を満  
たす範囲で○をつけられることを推奨します。

(※) 表面の「チェック欄」及び「氏名(目者)欄」も必ず御記入ください。



私は、添付した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)等について以下のとおり、確約します

チェック欄にすべてチェックを入れてください。

- 令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、自らの農業生産に使用します
- 化学肥料低減計画書に記載した取組を確実に実施します
- 取組計画書及びその他の申請書類の記載事項に虚偽の内容はありません
- 本事業に係る報告や立入検査について協議会及び国から求められた場合は協力します
- 取組を実施したことが確認できる書類等の証拠書類について、支援金の交付を受けた年度の翌年度から5年間保管し、協議会及び国から求められた場合は提出します

※ チェック欄  にすべてチェックした上で署名してください。

氏名(自署)

肥料 太郎

(注1) 当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票)たことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じ提出してください。

なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに

自署で署名してください。  
法人の方は「法人名」と「代表者氏名」を記入してください。

(注2) 選択した取組メニューを実施したことがわかるもの(作業時の写真、土壌診断の診断結果、施肥設計書、購入肥料の伝票等)を、事業実施後5年間は自身で保管してください。

(注3) 上記確約に反する事実が判明した場合、支援金が交付されない、又は返還を求められることがあります。



様式第1-3号(台紙)

注文票等及び請求書等(領収書等)

支援金申請書に記入した肥料購入費と同じ金額となることを確認をしてください。

肥料購入先	
農協のみ	<input checked="" type="radio"/>
上記以外を含む	<input type="radio"/>

肥料価格高騰に係る市町村からの支援金受取	
有り	<input checked="" type="radio"/>
無し	<input type="radio"/>

氏名(法人・組織名) **肥料 太郎**

肥料購入費総額	100,000円(税込)
---------	--------------

市町村から受け取った支援金の額 (今後受け取る予定の額を含む)	50,000円(税込)
------------------------------------	-------------

農協以外へ申請をおこなう

注: 該当するものに○を付けること

調整の対象となる市町村からの支援金を受け取っている方は「有り」に○をつけてください。

調整の対象となる市町村からの支援金一覧⇒p.7を参照してください。

市町村からの支援金受取欄に○が付いた方はご記入ください。

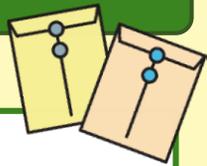
複数の取組実施者へ申請を行う場合は、購入した肥料を重複して申請しないように注意してください。

注文票等及び請求書等(領収書等)貼付欄

貼付欄が不足する場合は裏面もしくはホチキスやのり等を使用して用紙に貼り付けてください。



# 注文票等及び請求書等の準備方法



## JAで購入した肥料

申請先のJA窓口で注文票等及び請求書等の代替となる書類（購買システムの購買実績照会データを加工した書類）をお渡しします。対応可能な窓口など、詳細はお近くのJAへお問い合わせください。

## JA以外で購入した肥料

購入した肥料が支援金の対象肥料であることを確認するために、申請する肥料の袋を確認し、領収書もしくは請求書に肥料の保証票に記載されている登録番号、肥料の種類、名称を追記してください。また、特殊肥料の場合は「肥料取締法に基づく表示確認済」、指定配合肥料の場合は、「生産業者保証票確認済」と追記してください。

(参考)肥料種類別の保証票

### 普通肥料

生産業者保証票	
登録番号	領収書もしくは請求書に追記してください。
肥料の種類	
肥料の名称	
保証成分量 (%)	
原料の種類	
材料の種類、名称及び使用量	
混入した物の名称及び混入の割合 (%)	
正味重量	
生産した年月	
生産業者の氏名又は名称及び住所	
生産した事業場の名称及び所在地	

### 汚泥肥料

生産業者保証票	
登録番号	領収書もしくは請求書に追記してください。
肥料の種類	
肥料の名称	
原料の種類	
材料の種類、名称及び使用量	
正味重量	
生産した年月	
生産業者の氏名又は名称及び住所	
生産した事業場の名称及び所在地	
-----	
主要な成分の含有量	
炭素窒素比	

### 指定配合肥料

指定配合肥料 生産業者保証票	
肥料の名称	
保証成分量 (%)	
原料の種類	
材料の種類、名称及び使用量	
正味重量	
生産した年月	
生産業者の氏名又は名称及び住所	
生産した事業場の名称及び所在地	

領収書もしくは請求書に

「生産業者保証票確認済」と追記してください。

### 特殊肥料

肥料取締法に基づく表示	
肥料の名称	
肥料の種類	
届出を受理した都道府県	
表示者の氏名又は名称及び住所	
正味重量	
生産した年月	
原料	
主な成分の含有量等	

領収書もしくは請求書に

「肥料取締法に基づく表示確認済」と追記してください。

## 調整の対象となる市町村からの支援金

市町村名	事業名
草加市	草加市農業肥料購入支援補助金
新座市	新座市組合員肥料購入支援金交付事業
小鹿野町	肥料価格高騰緊急対策支援事業
越谷市	越谷市農業用燃油・肥料高騰対策支援金
八潮市	八潮市中川農地受け手有機肥料購入事業補助金
白岡市	白岡市肥料購入緊急支援事業
坂戸市	坂戸市米穀次期作支援臨時補助事業

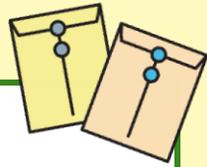
該当する事業の支援を受けている場合は、  
「注文票等及び請求書等添付台紙」の記入欄に支援金額を記入してください。

## 災害に対する補助金を交付している市町村一覧

雹害		大雨
さいたま市	加須市	熊谷市
本庄市	羽生市	鳩山町
美里町	春日部市	
神川町	久喜市	
上里町	蓮田市	
熊谷市	白岡市	
深谷市	宮代町	

該当する市町村から災害に係る支援金を受領している場合は、  
受領額を除いた金額を肥料購入費総額として記入してください。

## 申請方法



お近くの農協に申請してください。具体的な申請先や申請期限は、お近くの農協にお問い合わせください。

## スケジュール

今後のスケジュールは、概ね以下のとおりです。

令和5年3月頃～

農協（取組実施者）への申請（春肥分）

令和5年5月頃

令和5年9月頃～

組合員の皆様への支援金の交付（春肥分）

## メモ欄